

17

さいたま市立病院

336-8522 さいたま市緑区大字三室2460

TEL 048-873-4111(代表) FAX 048-873-5451

URL https://www.city.saitama.lg.jp/hospital/index.html

病院データ

※2024年4月～2025年3月の計数

病床数

637床

医師数

136人

指導医数

43人

外来患者数
(1日平均)

1,074人

入院患者数
(1日平均)

499人

救急外来
患者数
(1日平均)

52人

救急車搬送
患者数
(1日平均)

25人

心肺停止状態
搬送患者数
(1日平均)

0.67人

診療科目 内科／消化器内科／呼吸器内科／精神科／脳神経内科／循環器内科／小児科／新生児内科／外科／消化器外科／血管外科／呼吸器外科／整形外科／リハビリテーション科／脳神経外科／心臓血管外科／小児外科／皮膚科／形成外科／泌尿器科／産婦人科／眼科／耳鼻咽喉科／歯科口腔外科／放射線診断科／放射線治療科／麻酔科／救急科／病理診断科／緩和ケア内科

病院の特徴

プライマリ・ケアを学ぶ!豊富で多彩な症例!～地域完結型医療の要として～

さいたま市立病院は、市民の皆様が安心して暮らせる市のシンボルとして、地域完結型医療の要となる病院です。市の基幹病院である当院は、プライマリ・ケアから各専門領域での高いレベルの医療まで幅広い医療サービスを提供しており、common disease から学会発表につながる稀な疾患まで豊富な症例を経験することができます。内科は消化器、循環器、脳神経、呼吸器、腎内分泌代謝、血液、感染の各分野をカバーしており、外科は一般・血管外科、消化器外科、小児外科、脳神経外科、心臓血管外科、呼吸器外科が高いレベルの手術を行っています。地域周産期母子医療センターを設置し周産期医療、小児医療にも力を入れています。救急医療では一次・二次救急に加え、令和2年に救命救急センターが開設され、幅広い疾患に対応しています。そのほか、緩和ケア病棟、精神科身体合併症病棟の設置など充実した設備を持ち、安心で安全な医療を提供しています。

支援制度

見学補助／なし

住宅補助／なし

宿舎／なし

産休・育休
(研修医の取得実績)／あり

メッセージ



さいたま市立病院での初期臨床研修

臨床研修管理委員長
明石 真幸
出身大学:慶應義塾大学

当院では2004年の初期臨床研修制度開始時から研修医を受け入れ、研修医教育に情熱を傾けて取り組んできています。このため、初期研修医は充実した環境と上級医の指導の下、多数のcommon diseaseを経験し、医師としての基本的診療能力、そして基本的姿勢や態度を習得する事ができます。初期研修医は日々、めざましい成長を遂げていきます。昨日でできなかった事が今日できるようになり、2年目後半になる頃には1年目を指導出来るほどの臨床能力を習得して、自信を持って診療に当たるようになります。私達は自己研鑽を重ねながら、皆で学び助け合いながら成長できる研修医を求めています。医学生の皆さん、さいたま市立病院で初期研修医を行い、一緒に成長していきませんか。



職種垣根なく研修医を病院全体で育ててくれる体制が整っています

研修医2年目
山崎 万祐子
出身大学:山形大学(2024年卒)

病院スタッフは職種の垣根なく、皆優しく、研修医を病院全体で育ててくれる体制が整っています。点滴の組み立て方やルートの取り方は看護師さんから学び、X線やCTの撮影条件は放射線技師さんから教えていただきました。指導医の先生方は熱心な先生が多く、方針を示すだけでなく、「一緒に考えてみよう!」と考え方から教えていただけます。手技の機会も多いですが、準備や手順から丁寧に説明してくださるため、初めての手技でも安心してチャレンジすることができます。事務の方はお母さんのように親身になって相談に乗ってください、安心して研修生活を送ることができます。周りの方々の優しさに支えられ、実りある研修ができていると実感しています。皆さんもぜひ一度当院に足を運んでいただき、雰囲気の良いさと恵まれた環境を体験していただけたら嬉しいです。研修医、病院スタッフ一同お待ちしております。

研修データ

初期研修医数
(1年目)

14人

初期研修医数
(2年目)

14人

昨年度
マッチング
受験者数

138人

募集人数

14人

当直日数
(月平均)

5日

当直
開始時期

1年目4月

当直時の
勤務体制※
※研修医以外の当直人数

11人

主な出身大学 慶應義塾大学／昭和大学(現・昭和医科大学)／千葉大学／新潟大学／旭川医科大学／金沢大学／九州大学／群馬大学／順天堂大学／帝京大学／東京慈恵会医科大学／東邦大学／鳥取大学／日本医科大学／山形大学／山梨大学

研修プログラムの特色

当院はさいたま市の基幹病院の1つであり、年間約9,000台の救急車の受入れを中心に、急性期医療、がん医療、周産期医療、地域連携(病診連携)に力を入れています。研修プログラムはプライマリ・ケアの基本的診療能力(態度、技能、知識)を身につけることを第一目標とし、さらに各自の到達度と希望に合わせて専門的知識、技術を習得できるよう柔軟なプログラムとなっています。一般コースの1年次は内科(26週)、救急(9週)、小児科(5週)、外科(4週)、麻酔科(4週)、産婦人科(4週)をローテートし、2年次は各自の希望に合わせた選択科を中心に内科、精神科、地域医療、救急をローテートします。2年間を通して内科系、外科系及び救命救急センターの日当直を行うことで、より実践的なトレーニングを積むことができます。また、研修医セミナーを毎週開催し、知識の整理や症例検討を行っています。その他、小児科希望者を対象とした小児科・成育医療コースを設けています。

研修スケジュール《年間研修予定(例)》												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科						救急科		小児科	外科	産婦人科	麻酔科
2年次	内科		精神科	へき地・ 離島	救急科	選択科						

※さいたま市立病院初期臨床研修プログラム(一般コース／募集定員12名)の研修スケジュール例

専門研修プログラム(基幹施設)

内科

外科

小児科

産婦人科

精神科

皮膚科

眼科

耳鼻咽喉科

泌尿器科

整形外科

脳神経外科

形成外科

救急科

麻酔科

放射線科

リハビリテーション科

病理

臨床検査

総合診療科

研修医の処遇

- 給与

／1年目:380,248円／月、2年目:396,140円／月
- 諸手当

／賞与支給あり、通勤手当、時間外勤務手当
- 勤務時間

／8:30～17:15
- 保険

／健康保険(埼玉県市町村共済組合)、年金(1年目:厚生年金、2年目:埼玉県市町村共済組合)、雇用保険、労災保険
- 休暇

／年次有給休暇(年10日)、夏季休暇等
- その他

／定期健康診断あり、白衣・スクラブ支給あり



応募連絡先

病院総務課:高橋 宗一郎 TEL 048-873-4217

FAX 048-873-5451 Mail hsp-jimukyoku-somu@city.saitama.lg.jp